

寒空のもと、神奈川大  
学ホランティア論の授業  
で話をしにきてくれたの  
は、梅若ソラヤさん  
(21)。現在、米国プリ  
ンストン大学で中東アジ  
アの政治科学を専攻す  
る。

プリンストン大学のホ  
ランティア組織「スパー  
クス(SPARKS)」  
の一員として、アフガニ  
スタンとレバノンのスト  
リート・チルドレンの保  
護施設を訪れ、そこで子  
供たちに関わりながら、  
友人とドキュメンタ  
リー・ビデオを制作し  
た。

ストリート・チルドレ  
ンとして生きる子供たち  
をより深く知り、彼らの  
心の傷を癒し、生活環境  
を改善していく最良の道  
を探る第一歩である。

ソラヤさんは、幼い頃  
からレバノンには家族で  
毎年のように訪れてい  
た。ソラヤさんの母マテ  
レンさんはレバノン人で  
あり、若き日にレバノン  
の内戦を逃れて両親とと

## ③ 社会を創る人々

星槎大学助教授 野口桂子

もに日本に亡命した人だ  
からである。マテレンさ  
んは、日本のインターナ  
ショナル・スクールで出  
会った日本人のクラス  
メイトの梅若猶彦さん  
と、卒業して社会に出た  
あとに再会し、結婚。2  
人の間に生まれたのがソ  
ラヤさんである。

ソラヤさんの父親は、  
日本の伝統芸術である能  
の世界では大変有名な能  
楽師(シテ)であり、6  
00年の歴史をもつ能楽  
家の14代目のなのであ  
る。ソラヤさんも弟とと  
もに3歳から能の稽古を

始め、ずっと続けていた  
そうである。14代も続い  
た能楽師の家系が途絶え  
てしまうことを姉弟は残  
念に思っているが、能楽  
師以外の道を歩もうと  
思っている。

レバノンは宗教間の対  
立と中東紛争の影響か  
ら、75年以降、内戦状態  
にあった。89年に採択さ  
れた国民和解憲章(ター  
イフ合意)に基づき、90  
年に内戦が終結。しか  
し、現在もレバノンには  
6000人のストリー  
ト・チルドレンがいると  
いう。レバノンに行くた  
びに、ストリート・チル  
ドレンを見て、「どうし  
てこの子たちだけが辛い  
思いをしているのだろ  
う。自分と変わらない子  
供なのに」と思ってい  
た。



ソラヤさんは、父親の  
博士号取得のため一家で  
イギリスに移り住んだた  
同年代の学生に囲まれる  
梅若ソラヤさん(上段左  
から2番目)

### 中東のストリート・チルドレン問題に取り組む大学生・梅若ソラヤさん

## 心の傷を癒し、生活環境改善の道探る第一歩

め、7歳から11歳までを  
そこで過ごした。帰国後  
は東京の麻布小学校から  
桐朋学園の中学・高校へ  
進み、最後の2年間をイ  
ンターナショナル・ハイ  
スクールに通った。この  
高校でインターナシヨナ  
ル・パカロレアのカリ  
キュラムを勉強し、プリ  
ンストン大学の入学を決  
めた。政治科学(Polit  
ical Science)を学びた  
いと思っただけは、レバ  
ンやアフガニスタンのス  
トリート・チルドレン・  
キャンプでホランティア  
をしてからだ。

彼女が大学の友人と  
創ったドキュメンタ  
リー・ビデオを学生と観  
た。インタビュの中で  
子供たちは「兵士になり  
たい」と言っていた。幼  
い頃から親からも暴力を  
受け、結局は捨てられて  
しまった彼らは、闘つて  
とが生きる道だと思っ  
ている。喧嘩に強いのは  
ばらしいことだと思っ  
ている。しかし、劣悪な環  
境にあっても希望を失わ

ず、懸命に生きていこう  
とする子供たちを、ソラ  
ヤさんは尊敬せずには  
られないという。  
彼女は「Lost Voices,  
(消された声)」という名  
前のグループをNGOに  
し、ストリート・チルド  
レン問題に特化した活動  
を続けたいという。具体  
的には、中東のストリー  
ト・チルドレンの実態を  
映像の形で世界に広め、  
キャンプ生活を改善し、  
子供たちの教育にあた  
る。  
妖精のように可憐な容  
姿。神奈川大学の学生た  
ちとはすぐに打ち解け、  
自分の問題意識を素直に  
伝え、分かち合った。学  
生たちに取り囲まれて、  
すっかり人気者になった  
ソラヤさんは、日本の学  
生についてこう語った。  
「彼らも私たちと同じ  
学生。助け合って生きる  
ことに関心があり、可能  
性に満ちている。思いを  
表現することに慣れてい  
ない感じはあるけれど、  
素直な人たちです」

○：千  
人ほどの  
学童保育  
いる保護  
談会に出  
大きなマ  
に出来て  
重保育と  
年々増え  
となり、  
とらなけ  
ころがい  
りくりが  
○：そ  
が12校あ  
校内に学  
され、学  
午から夕  
日は朝  
7時まで  
しかも、  
を許可さ  
は小学3  
断で許可  
は6年生  
親が働い  
とっては  
テムであ  
もそのあ  
ているの  
てもこれ  
多くのこ  
いう思い